

## 第 1771 回例会報告

令和5年1月26日(木)晴

### 会長告知

## 2月は 平和と紛争予防・紛争解決月間

会長 萩田 均

本日は小林聖仁会員による会員卓話をいただきます。皆さんもご承知の通り、長きにわたり保護司活動をされ、昨年主な役職を退任し、顧問として後進の指導に活躍されています。それぞれの他の役職や立場でも同じですが、個々の問題に取り組み解決していくことと、それら問題が起きないための施策を作っていくことが必要です。現場を知らないものがその施策を作ることはできません。その活動を長きにわたりされてきた小林会員の生き方に敬意をもって拝聴させていただきます。

来月2月は平和と紛争予防／紛争解決月間です。昨年2月よりロシアがウクライナを攻撃しています。どうして私たち人間はこんなことをしてしまうのでしょうか、わからないことだらけです。

このところ珍しい天文ショーが続いています。1月23日月曜日には金星と土星が角度にして1度以内の0.7度に接近し、8度ほど南に2日月(織月)があり、同じ画面上に撮影できました。これがその時の

写真です。同時に撮影中飛行機が横切りました。露出時間が2秒なので飛行機の軌跡は2秒分です。今朝2時から3時にやっとZTF彗星の撮影に成功しました。



どれが彗星？

### ◇幹事報告◇

#### 【理事会報告】

1)2月の例会予定が決定されました。ウィークリーでお知らせしたとおりです

2月16日は休会の予定でしたが、IM準備のために通常例会となります。よろしくお願いします

#### 【報告事項】

1)小口直久会員に、米山奨学会より 第2回マルチ

来週のプログラム 2月9日 信大 塔川岳大(さこかわたけひろ)様 卓話

♪出席報告		♪ニコニコBOX		♪今週のことば
会員数	33人	10人	19,000円	卓話の機会を与えていただきありがとうございました 小林聖仁 久しぶりに出席します。小林住職の講話を聞きに来ました。楽しみにしております 大澤邦彦 小林さん本日はよろしくお願いいたします。今朝2時にZTF水背の撮影に成功しました 萩田均 聖仁会員、長い間の保護司活動お疲れさまでした。本日のお話を楽しみにしています 小口直久 31日後はIM開催です。開催に向けてご支援をお願いします 御子柴文夫 言うまいと思けど今朝の寒さかな 近江誠一 だだ今4度目の禁煙中です。22日目に入りました。三日坊主はクリアしました。いつやめようかな！ 坂村龍玄
出席対象	32人	累計	403,000円	
出席者数	20人	目標額	60万円	
出席率	62.5%	達成率	70.3%	
前回修正	606.0%	ZOOM出席		



2022-2023 年度 諏訪湖ロータリー活動方針

「考えよう、想像しようロータリー」

プル感謝状が届きました。後ほど会長より伝達していただきます

2) 諏訪グループIMの案内チラシができました。レターボックスに入っています。ご確認ください

3) 後期分会費納入のお願いをレターボックスに入れてあります。よろしくお願いします

### 【連絡事項】

1) ローター財団より 12月に寄付していただいた皆様に確定申告用控除証明書が届いています。レターボックスに入れてあります

2) 北信第一グループ IMの案内が来ました。

### 【受領文書】

1) 坂出・坂出東ロータリーより 活動の様子が届きました。おもしろいのでご覧ください



小口直久会員伊 米山奨学会マルチブルの表彰状伝達

## 第 1771 回例会

### 会員卓話

### 保護司活動は奉仕の理想金

小林聖仁 会員

担当 会長・幹事

本日は小林聖仁会員による会員卓話をいただきました。以下例会場でいただきましたレジメを再掲いたします。実際の話はもっとくだけた楽しいお話でした。

#### ○私の保護司活動

保護司活動は僧侶の社会奉仕活動・寺に住む者のつとめと考え、昭和54年5月20日保護司拝命。当時36歳、今年5月で44年間努めました

#### ○私の生い立ち。

福島県白河市の寺の7人姉兄弟の 二男として昭和18年10月10日出生しました。

戦中、戦後の寺の主活は苦しく貧しかった。そん

な中で両親は戦災孤児や生活苦で十分に食事もとれていない近所の子もたちを寺に引き取り、私たち子どもと分け隔て無く食事を与え育てていた。師僧(父)は保磯司も務めていて保磯観察中の者もそのなかにいた。母も必死の思いで食材集めに苦労していた。行くところもなく寺に居続けて僧侶になった者もいた。

#### ○平福寺にきて

岡谷市長地の、平福寺に人寺したのは昭和44年だった。人寺して5年目の昭和49年に突然に先代住職が亡くなった。その翌日から住職を務めることになった。この時に師僧(父)の生き方を思い出した。「寺は誰のために在るか、寺に住む者の務めとは何か」を思い起こし、寺を檀家だけのものではなく、地域住民に開放することにした。特に次代を担う青少年の健全育成活動として「夏休み寺子屋の開校」「青少年健全育成学生書道展」、更に青少年に大きな精神的影響を与えている祖母や母親を対象にした「平福寺仏教婦人会」「写経と法話の集い」「ご詠歌の会」などを開設して、思いやりの人づくり活動を続けてきた。

#### ○保護司の活動

保護司の立場は、法務大臣から委嘱を受けた非常勤国家公務員だが無給料。犯罪や非行を犯した人の立ちなおりを支えるとともに、地域の安全・安心のための活動にも取り組んでいる。

保護司活動は犯罪や非行が生まれにくい活動「そこに住む人が思いやりをもって、支え合って共に心豊かに暮らせる地域づくり活動」でもある。

私は「保護司活動こそ奉仕の理想」だと思いながら44年間保應司活動を続けてきました。

